



## 春の朝 2月定例会

### もくじ

- 定例会の審議概要 2～4 ページ
- 代表質問等 5～11 ページ
- 採決結果一覧 12 ページ

《府指定有形文化財》  
来迎寺の石造十三重塔  
(佐太中町7-11-17)

# 2月定例会について

2月20日から3月22日までの31日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から市政運営方針の説明が行われ、これに対する各会派の代表質問等を行いました。

平成31年度一般会計予算や守口市旧本庁舎等跡地活用事業者プロポーザル選定委員会条例案などの議案27件をそれぞれ可決し、報告1件については承認と決しました。

## 予算

### 一般会計予算

#### 〈議案内容〉

歳入歳出予算の総額は、それぞれ636億1千万円であり、主な事業としてはさくら小学校新築、認定こども園等整備助成、旧市役所等跡地活用、施設解体事業などです。

主な審議内容は、次のとおりです。  
○特殊詐欺対策機器（自動録音機）の貸出

○市立図書館の整備

○子育て世代包括支援センターの設置

○不登校児童・生徒への支援

○RPA（単純事務作業の自動化）の導入

○コミュニティバスの追加運行

#### 〈審議経過〉

特殊詐欺対策機器普及促進事業は、近年高齢者を対象とした特殊詐欺被害が市内においても増加傾向にあることから、当該機器を無償貸与するものである。対象者が65歳以上の高齢者であることをふまえ、申請書を身近な公共施設に設置したり、関係団体を通じて申請方法を説明するなど周知に努め、当該機器が必要とされる市民へ行き渡るよう取り組み、特殊詐欺被害の未然防止へとつながるよう努めること。



特殊詐欺対策機器のイメージ図



ムーブ21の施設改修イメージ図

市立図書館の設置については、平成32年（令和2年）度の開館を目指し、ムーブ21の施設改修と並行して、図書館等の趣旨をふまえ、蔵書数の拡充や図書サービスの充実など、図書館としての施設運営の研究に努めること。また、利用者ニーズをふまえ、例えば開館時間の変更など利便性の向上について検討し、より多くの市民に親しまれる施設となるよう努めること。

子育て世代包括支援センターは、妊娠から子育て期まで切れ目のない支援を行うことを目的として、平成31年（令和元年）7月に市役所本庁舎内に開設予定である。よって、必要となる有資格者を適切に配置するとともに、保健センターなど関係部署との連携を図り、子育て世帯への相談・支援体制の充実に努めること。



不登校児童・生徒への支援については、不登校の要因や背景はさまざまであり、スクールソーシャルワーカーの派遣や適応指導教室での受け入れなど、個々の状況に応じた対応が必要であることから、その在り方を検証するとともに、引き続き、学校が中心となり、専門的な知識・経験等を有した人材も活用しながら、支援体制の充実に努めること。



単純な事務作業の自動化を目指すRPAについては、導入の初年度となる。業務の効率化へ向け、一定の効果が期待できるため、全庁的に連携・協力した上でその効果を検証し、実行性のあるものとなるよう取り組むこと。また、庁内情報機器等の再構築についても、情報漏洩などのセキュリティ対策を行った上で、事務の効率化を図ること。



コミュニティバス運行事業は、東部地域において10月から車椅子仕様車1台を追加運行する予定である。当該地域では、民間バス事業者の運行路線等が見直されているため、地域の交通事情や利用者の意見も考慮しながら、運行時刻・経路等について検討し、高齢者など配慮が必要な市民の移動の利便

性が向上するよう取り組むことなどの意見がありました。



現在運行中の車椅子仕様車

〈賛成意見〉

・ これまでも述べてきたように、もりぐち児童クラブ入会児童室等の民間委託は、将来的な財政効果や民間のノウハウを生かすことができることなどから賛成。

・ 旧守口保健所の土地等購入に係る費用は、一時避難場所として使用可能であり、市民の命を守る安心・安全につながるものであることなどから賛成。

〈反対意見〉

・ 介護予防運動教室の縮小・廃止など、一つの政策を進めるために他の

部分が削られていることから反対。  
・ ごみ収集業務のさらなる民間委託は、近い将来直営より委託料が高くなることなどから反対。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

条例

旧本庁舎等跡地活用事業者

プロポーザル選定委員会条例案

〈議案内容〉

旧本庁舎等跡地の活用に係る事業者の選定に関し、市長の諮問に応じて、調査審議するプロポーザル選定委員会を設置しようとするものです。

〈審議経過〉

これまで民間事業者への開発需要等の調査などを実施してきた。市全体のまちづくりにおける当該跡地の重要性から、市としての活用方針を明確にした上で、有識者の知見等も参考にしつつ、検討を重ねること。また、審議会での検討状況や活用案を広く発信するなど、市民とともにまちづくりを進めるという意識をもって取り組むことなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

商業振興条例案



旧本庁舎

〈議案内容〉

消費・経済力の低下や少子高齢化等で中小企業を取り巻く環境の悪化が懸念されている中、市内商業のさらなる活性化や基盤強化が必要となっていることから、地域に根ざした商業基盤の強化を図り、その持続的な発展を促進し、市民生活の向上および地域社会の発展に寄与するため、条例を制定しようとするものです。

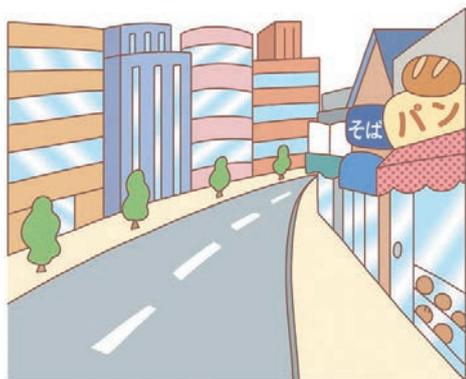
〈審議経過〉

商業の振興については、本条例の趣旨を事業者をはじめとした各種団体等

に周知した上で、市と事業者等がそれぞれの果たす役割及び目的について、共通意識を持ち、その意識の醸成を図ることが、地域における商業の発展、ひいてはまちの賑わい創出へとつながると考えられるため、これまで以上に商業関係者をはじめ、地域のさまざまな団体とも連携を強化すべきことなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



### 市営住宅条例の一部を改正する条例案

〈議案内容〉

市営住宅長寿命化計画の中間検証により、入居者の安全・安心な居住を確保するため、耐震性が不足しているなどの市営住宅の入居者に住替えの促進

を図ることから、他の公営住宅への住替えに必要な改正を行うものです。

〈審議経過〉

住替えの対象となる入居者に対しては、建物の老朽化等による安全性の確保や建替えに係るさまざまな課題・制約などを踏まえた上で、入居者自身の安全・安心を確保する措置であるという趣旨を説明し、理解を得られるよう努めること。また、入居者には一定数の高齢者が含まれており、住環境の変化に伴うさまざまな不安が生じることなども考えられるため、十分配慮することなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



市営住宅

## 議会傍聴のご案内

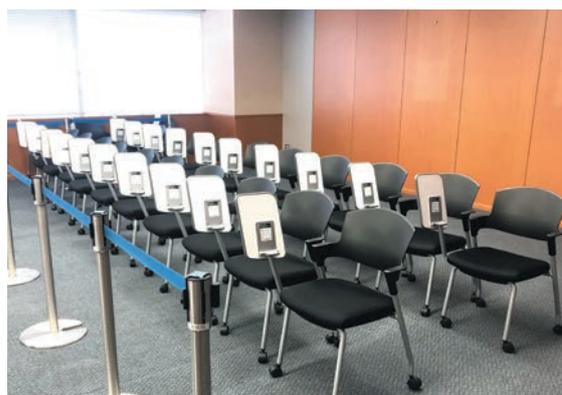
本会議や委員会は、誰でも傍聴することができます。市議会の活動を知る良い機会になりますので、ぜひ一度、傍聴にお越しください。



議場傍聴席（一般席）

本会議の傍聴（場所：別館2階）

- ・ 受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- ・ 受付場所：議場傍聴席側入口（別館2階）
- ・ 定 員：一般席 36人  
車いす席 5人  
親子席 3人



委員会室傍聴席

委員会の傍聴（場所：本館9階）

- ・ 受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- ・ 受付場所：議会事務局（本館9階）
- ・ 定 員：議会運営委員会室 10人  
委員会室 20人

## 日本共産党守口市会議員団

杉本 悦子 大藤みつ子  
酒井美知代 真崎 求



(質問者) 杉本悦子 議員

### 安全・安心について

#### (私道の改修について)

**質問** 私道の改修・舗装に全額市が負担する制度の復活を求めるがどうか。

**市長** 通り抜けができるなど公共性の高い道路は、沿道地権者の同意等を得て、費用の半額を助成している。私道は個人の財産であり、本来所有者が適切に管理すべきであることから、全額を市で負担することは考えていない。

#### (子ども医療費助成制度の拡充について)

**質問** 子ども医療費助成制度の年齢枠を高校を卒業するまで拡充して

はどうか。

**市長** 子育て世帯には経済的な負担軽減的に取り組んできた。制度拡充は、実施に必要な新たな財源確保等もさることながら、勤労青少年との公平性を含め、慎重に議論すべきと考えており、現在のところ実施する考えはない。

#### まちづくりについて

#### (旧本庁舎等跡地について)

**質問** 高齢者が自由に集い楽しむ施設、子育て支援包括センターを包含し、かつ子どもが遊具を使って遊べ、子育て中の親がほっと一息つける子ども一時預かり施設、そしてその人たちが交流できる(仮称)多世代間交流センターを跡地活用を中心に据え、文祿堤や狼島跡地などの歴史遺産を実感できる広場等を整備してはどうか。

**市長** 旧本庁舎等跡地活用基本構想(案)で示す「みどりを感ぜる憩いの空間と新たな賑わい・交流づくり」を基本コンセプトに、新たな魅力拠点の創出に取り組んでいく。



まちづくりについて

#### (市営住宅の大規模改修について)

**質問** 強制的な追い出しをやめ、大規模改修をして長寿命化計画を推進すべきと考えるがどうか。

**市長** 平成30年3月に市営住宅長寿命化計画(平成25年3月策定)の中間検証を実施した。実施にあたり、市営住宅のあり方検討委員会での審議、パブリックコメント等の手続きを経て、現行の耐震基準を満たさないなど安全性への確保に課題を有する「桜町、日吉、金下、寺方」の各団地については、他の市営住宅や民間賃貸住宅等への住替えを推進するとしたところであり、他の市営住宅への住替えに必要な引越費用や民間賃貸住宅への住替えに必要な現在の家賃との差額補助など、各種補助制度を構築した上で、安全安心な居住の確保を目的として住替えを図っていく。

#### まちづくりについて

#### (コミュニティバスについて)

**質問** 停留所であるが、めばしい公共施設のない地域では、学校や公園等も選択肢に入れなければならないと考える。交通難民を救済するために停留所をどう考えているのか。また、引き続き京阪バスに申し入れを行うこ

とはもちろん、議会や市民を巻き込んでオール守口市で取り組むことが求められると考えるがどうか。



愛のみのり号

**市長** 新たに東部地域を中心に追加運行する「愛のみのり号」の停留所は、東部エリアコミュニティセンターを拠点に、地域を均一的に巡回するルートを考えており、学校や公園を含めた公共施設において、利用者が安全に乗降できる箇所を選定していく。また、バス事業者に対しては、路線等の充実をこれまでも繰り返し要望を行ってきたが、採算性等の理由から、路線の見直しが行われ、市民生活に影響を与えていることは遺憾に感じている。今後、コミュニティバスの役割も踏まえた上で、交通環境の改善に努めていく。

## 守口市民の風

福西 寿光 池嶋 一夫



(質問者)  
ふくにし としみつ  
福西 寿光 議員

### 予算編成過程の

### ホームページ上での公開について

**質問** 市政に対する市民の信頼に応えるには、予算編成過程をホームページ上で公表すべきである。各課の要求事業内容について、査定段階の公表により、市民協働機運も高まり、市民の市政への積極的な参画も促進されると考えるがどうか。

**市長** 意思形成過程に係る情報であるため、現在のところ公表は考えていない。

### 防災ハザードマップの充実 (公衆電話の設置情報等)について

**質問** 防災ハザードマップ改訂に合わせて、災害時に役立つ公衆電話や

特設公衆電話の設置場所等の情報を掲載し、市民の安心・安全に役立ててはどうか。

**市長** 大規模災害時に無料使用できる特設公衆電話回線を市公共施設

の各避難所に複数回線設置した。改訂するハザードマップにも大規模災害時に避難所で特設公衆電話を利用できる旨を周知するとともに、公衆電話における災害用伝言ダイヤルの利用方法等の掲載を検討していく。



### 「愛のみのり号」の東部地域の

### 運行ルート等について

**質問** 東部の運行ルートや時間帯等について、地域住民の利便性を考えた上でどう設定するのか。京阪古川橋駅とのアクセスは、どのような態勢で確保するのか。また、今後もバス事業者に対し、路線の充実について、粘り強い要望を続けていくべきと考えるがどうか。

**市長** 東部地域を中心に追加運行するルートは、地域を均一的に巡回

するルートを選定し、東部エリアコ

ミュニティセンター停留所から京阪古川橋駅方面に向かう既存路線バスへの接続を考えている。またバス事業者に対しては、これまでも、繰り返し要望してきた。今後もコミュニティバスの役割を踏まえ、交通環境の改善に務めていく。

### 公共施設利用者の利便性向上

### (トイレに杖ホルダー設置)について

**質問** 高齢者など歩行に杖が必要な方が増加しているため、市役所をはじめ各公共施設のトイレに杖ホルダーを設置すべきと考えるがどうか。

**市長** 本庁舎及び各公共施設のトイレは、誰もが安心して施設を利用いただけるよう多目的トイレの整備等に取り組んできた。公共施設のハードウェアの利便性に向けた対応を今後も研究していく。



### 公共施設解体工事に伴う

### アスベスト対策について



**質問** 旧庁舎の解体工事は、アスベスト除去工事調査の不手際から周辺住民の理解を得られず、作業がストップしている。この事態をどう受け止め、住民の不安を払拭するのか。また、今後同様の事態が生じないよう、細心の注意を払うべきと考えるがどうか。

**市長** 旧本庁舎解体工事にあたり、アスベスト調査手法等の説明が十分でなかったと受け止められたことから、住民に不安を与えたと認識している。住民の不安払拭のため、解体工事受注者と協議し、専門機関に作業計画の立案を依頼の上、その指導・助言に基づき、法令に基づく万全な対応を行っている。今後も、可能な限り実施設計段階でアスベスト含有建材を把握した上で、住民に迷惑をかけないよう工事に万全を期させるとともに、住民に丁寧に説明し、理解・協力いただくよう厳しく指導していく。

## 大阪維新の会守口市議会議員団

竹嶋修一郎 甲斐 礼子



(質問者)  
たけしま しゅういちろう  
竹嶋 修一郎 議員

### 2025年大阪万博開催に向けて

**質問** 万博開催が決定し、今後G20大阪サミットや東京オリンピック等の開催で、海外からの旅行者の増加が予想される。本市も観光課を新設してはどうか。

**市長** 本市においても、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン誘致活動や既に外国人観光客に浸透している商業施設などにおける電子決済普及に向けた検討などに取り組んでいる。観光行政を所管する組織の設置は現在考えていないが、この好機を逃さぬよう、全庁一丸となり、市内外に向け市の魅力を積極的に発信していく。

大阪市・八尾市・松原市環境施設組合への本市加入とクリーンセンターの跡地活用について

**質問** 4号炉とその他の施設で構成するクリーンセンターの跡地活用をどのようにしていくのか。

**市長** 現行の4号炉は廃止し、将来撤去する。跡地の利活用は、環境施設組合加入後、構成市と協議していく。



第4号炉ごみ焼却施設

### 京阪守口市駅前の活性化について

**質問** 関係企業と議論の上、これまでの手法を抜本的に見直し、施設管理に限らず、イベント開催や商業施設誘致等、民間ノウハウを存分に発揮出来る管理運営方法を取り入れてみてはどうか。

**市長** 今後、関係出資団体とともに、これまでの手法にとらわれることなく、駅前の活性化に向けた効果的な管理運営のあり方について議論を深めていく。

### 防災ハザードマップの改訂について

**質問** ハザードマップ改訂の際は、市民等の意見を取り入れてはどうか。また、近隣の社会福祉施設等と提携し、緊急時に障がい者を受け入れてもらう福祉避難所を増やしてはどうか。

**市長** ハザードマップは、公助に加え、市民の自主的な防災・減災対策を促す目的で作成するものである。避難所の設定や開設時期、避難所内での設備や運営等は、自主防災組織等の意見も聞き、出水期に備え周知する。また、避難所は地震と台風の際の自主避難用とを区分し、その周知・啓発に努める。福祉避難所は、地域生活総合支援センターと協定を締結し、一定ベッド数を確保している。今後も、被災者及び自主避難者の状態とニーズをふまえ、関係施設と連携し、「命をつなぐ」ための処遇確保に全力を尽くす。



福祉避難所として協定を締結した施設

### 浄水場の整備について

**質問** 我が会派は、かねてより大阪広域水道企業団、大阪市、本市の浄水場が近接し、同じ内容の業務をしていることを三重行政、三重行政の無駄と訴えてきた。無駄を解消するため、大阪市と検討していくことでのいいか。また、企業団浄水場との共同化についても検討できないか。そして、浄水施設の老朽化等、今後必要経費がかさむことを考えると、広域化する必要があると考えるがどうか。

**水道事業管理者** 平成29年度公表のアセットマネジメントで、浄水場の全面更新を行う方針を打ち出したが、府設置の「府域一水道に向けた水道のあり方協議会」で浄水場最適化の検討が行われ、庭窪浄水場の一部を共同運営することで、現在大阪市と詳細検討に入ったところである。

また、大阪広域水道企業団からの全面受水は、浄水場整備を実施するよりもコスト面等で劣ることから現状の受水料等では統合しないと考えている。事業運営の広域化は、現在、本市単独でまかなっていく方向としているが、今後とも企業団及び構成団体である各市町村と協調しながら、府内の水道事業が共に発展するよう努めていく。

改革クラブ

高島 賢 服部 浩之



(質問者) 高島 賢 議員

臨時財政対策債について

**質問** 平成13年度に始まり、当初3年間の限定的措置であったものが今なお続き、市債残高の42.9%を占めている。国の借金1千兆円超といわれる中で、今後も交付税措置がされるのか非常に不安である。どこかで誰かが声を上げなければ、今後もこの状態が続くと危惧するがどうか。

**市長** 国の地方財政制度の下、やむなく発行を余儀なくされており、制度上は各地方公共団体の財政運営に支障が生じないよう措置されている。一方、市債残高の増加が後年度の財政負担の要因となることから、今後も全国市長会等を通じ、交付税総額確保を国に粘り強く求めていく。

空家対策について

**質問** 空家を管理せず放置し続け、近隣住民に多大な迷惑をかける事案がことさら増加している。平成26年に空家等対策特別措置法が成立したが、助言・指導から勧告、命令、代執行までなかなか段階が進まず、改善されるまでその被害を被り続ける状態であるがどうか。

**市長** 平成30年3月策定の「空家等対策計画」に基づき、所有者等へ指導を行い、改善に至った事案もある。また、繰り返し指導にも対応いただけない場合は、空家等対策協議会や関係機関の意見を聞きながら、必要に応じて、特定空家等の指定も視野に入れた対応を行っている。



病児・病後児保育事業について

**質問** 過去にも質問した内容であるが、病後児保育よりもハードルの高い病児保育に踏み出したことを素直に嬉しく思う。なお、その後の病後児保育事業の進捗状況、並びに病児・病後児保育両方の今後の方向性を示さりたい。

**市長** 病後児保育は、現在2か所の認定こども園で実施し、年間延べ400名程度の児童が利用している。また、病児保育の保護者ニーズへの対応として、本年4月に1か所、民間保育事業者による開設を予定し、平成32年（令和2年）度にはさらに1か所、民間認定こども園内での開設を見込んでいる。今後の方向性は、近年の保育ニーズ増加に伴い、ますますその必要性が高まっていると認識し、働いている子育て世帯にとっても就労の安定に大きく繋がることから、引き続き保護者ニーズをしっかりとくみ取り、その充実に努めていく。

高齢者の健康増進について

**質問** 公園に健康増進運動ができるような遊具を備えてみてはどうか。

**市長** 市内の公園には健康遊具が備えられている公園もあり、現在整備中である大枝公園においても健康遊

具を複数設置する。今後も健康増進に配慮した公園整備や施設更新に努めていく。



日吉公園にある健康遊具

児童虐待問題について

**質問** 相談件数が右肩上がりに増加する中、少しの見落としも許されない命に関わる問題であることから、人的拡充を踏まえた万全な体制で備えてもらいたいと思うがどうか。

**市長** 今後、より一層の充実強化を図るため、本年7月に子育て世代包括支援センターを開設し、全ての妊産婦、子育て家庭に対し、さまざまなプランを策定し、継続的な個別支援を行う一方、虐待などの深刻なケース等に対しては、府の子ども家庭センターや警察等と緊密かつ迅速に連携を図っていく。また、普段の見守りについては、児童相談所のOBや、認定こども園、学校、医療機関、障がい児サービ

## もりぐち市民会議

江端 将哲 阪本 長三  
水原 慶明 澤井 良一



(質問者)  
さかもと ちようぞう  
阪本 長三 議員

### 市長のこれまでの取り組みの

#### 総括について

**質問** 市長は多くの分野で新たな政策を創造し、市全体のレベルアップを図ってきた結果、本市の魅力は確実に向上したと評価している。市長就任以来、取り組んできた行財政改革の成果はどうか。また市民にどう還元し、さらに守口の未来をどう描いているのか。

**市長** 強固な財政基盤の確立を目指した公共施設の見直しや民間委託の推進、職員の定員適正化等の改革を達成した。今後も住んでみたい、住み続けたいまちの実現に向け、次期総合基本計画の策定にも着手していく。また、市民のため、時代に合わなくなった施策ややり方を大胆に改め、それに

よって生み出された限られた財源を市民サービスの充実に充てていく。

### 国の幼児教育・保育の無償化が

#### 本市に及ぼす影響について

**質問** 本年10月から国が幼児教育・保育の無償化を始める。無償化を先行実施し、子育てにやさしいまちの実現に向け、複合的に政策を実施してきた本市のアドバンテージが低くなるのではないかと。市は、この状況をどう分析し、次にどのような手を打つのか。

**市長** 定住のまち守口の実現に向けた取り組みを進めることはもとより、本年7月には在宅の子育て世帯を含め、全ての子育て世帯への支援の拡充を図るため、子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実することで子どものすこやかな育ちをサポートする等により、若い世代の定住につなげていく。

### 成人男性を対象とした

#### 風疹の予防接種について

**質問** 風疹の流行の中心は、30代から50代の男性だと言われている。新年度から実施する成人男性を対象とした風疹の抗体検査と予防接種のスケジュールはどうか。また、多忙な世代が受診しやすい工夫や周知も必要と思うがどうか。

**市長** 風疹の感染の影響や予防の重要性を広報誌等で周知するとともに、個別通知の実施により、全ての対象者にいきわたるように取り組む。働く世代の男性が対象となることから、例えば、自宅ではなく職場の近くの医療機関でも抗体検査や予防接種を受けられる環境を整えるなど利便性の確保にも取り組んでいく。

### 特殊詐欺対策用

#### 「自動録音機」の貸出について

**質問** 今回、無償貸与を行う台数は府内最大規模の60台であるが、貸与を受けられない世帯が出る可能性がある。市内犯罪が減少するよう柔軟な対応を望むがどうか。また無償貸与の効果検証を行い、将来の安全・安心につなげてもらいたいがどうか。

**市長** 後期高齢者やハイリスク高齢者を念頭に募集を行うが、応募多

数時は公平公正に決定し、より効果的に実施していく。また守口警察署との情報の共有や府警が公表する特殊詐欺状況の推移を注視する等、検証をしていく。

### 教訓を踏まえた災害対策について

**質問** 大阪北部地震、台風21号など、昨年の災害の経験を教訓として、次年度はどのような取り組みをしていくのか。南海トラフ巨大地震に対する備えも必要だと思うがどうか。

**市長** 防災に必要な情報を市民に分かりやすく伝え、備えのハザードマップの作成配布や地震に加え、台風等の自主避難に備えた避難所環境向上にも取り組む。また消防団等への資機材提供や地域の自主的防災活動と連動した訓練や啓発を重ね、自助共助公助の力を高めて災害に備える基盤作りに取り組んでいく。



### 守口市議会公明党

小鍛冶宗親 西尾 博道  
 松本 満義 西田 久美  
 井上 照代 立住 雅彦  
 上田 敦



(質問者) 井上照代 議員

#### (仮)市立守口図書館に

#### 求めるものについて

**質問** (仮) 守口図書館は良好な読書環境はもちろんとして、改正図書館法に則り、市の人材育成の拠点となることは可能か。また、指定管理者制度の導入は司書の継続性や提案力低下の弊害が指摘されているが、その人材確保や在り方についての市の関わりはどうか。

**市長** (仮) 守口市立図書館では学習機会の充実を図り、市民が「集い・学び・交流する」場となるよう取り込む。司書は図書サービスを支える重要な役割であることから、指定管理者の募集の際は、豊富な経験や実績等

**教育長** 機会を充実を図り、市民が「集い・学び・交流する」場となるよう取り込む。司書は図書サービスを支える重要な役割であることから、指定管理者の募集の際は、豊富な経験や実績等

の要件を付し、人材確保に努める。さらに開館後は指定管理者のアンケートや市のモニタリング調査を行い、利用者の満足度や運営状況の評価等を徹底し質の高いサービス維持に取り組んでいく。



#### インバウンド観光促進事業について

**質問** 本市はインバウンド観光に対して、どのような理念で推進していくのか。観光客が来て、楽しみで消費してもらう仕組みづくりのため、淀川沿川まちづくりプラットフォーラム会議を活用し、官民学協働で取り組んではどうか。

**市長** 今後、商業事業者団体等と連携し、観光客に向けた魅力ある場の発掘にも取り組んでいく。提案の淀川沿川まちづくりプラットフォーラム会議への参画は、引き続き本市の観光資源の発掘や魅力向上等につながるよう積極的にネットワークを活用していく。

**質問** 5年が経過したが、マイナナンバーカードの交付率は約1割程度である。厚生労働省は2020年度から健康保険証代わりに使えるようにするとの発表をしたことから、今後、カードの普及が伸びると考えられる。いま一度、市民にカードの必要性をPRし、取得促進に取り組んではどうか。

#### マイナナンバーカードの 利用拡充と普及について

**市長** は、避難所誘導標示板に多言語表記するほか、避難所運営には必要に応じ外国語に堪能な職員の派遣を予定している。今後、あらゆる場面を想定し、音声翻訳機設置の必要性を見極めていく。

**市長** は、避難所誘導標示板に多言語表記するほか、避難所運営には必要に応じ外国語に堪能な職員の派遣を予定している。今後、あらゆる場面を想定し、音声翻訳機設置の必要性を見極めていく。

#### ポケットークの導入について

**質問** ポケットーク(音声翻訳機)を導入することで、平時は総合案内や各課での外国人の対応に、また災害時には避難誘導や避難所での対応等に非常に有効的と考えるがどうか。



**市長** は、災害時に備えた対応について

**市長** は、災害時に備えた対応について

#### 防災リーダー育成と

#### マイタイムラインの作成について

**質問** 減災効果を高める決め手は、風水害時は各個別の避難者の行動計画「マイタイムライン」の作成と、震災時は避難所運営訓練の実施と考える。地域防災リーダーは、民間資格の防災士の取得や、県などの訓練を受けたボランティアで、自主防災組織の会長補佐として、「コミュニティや各人のタイムライン作成支援の他、地域の防災訓練の企画等、さらには小中学生等の防災教育をも担う。本市も府の「タイムラインプロジェクト」を推進、連動して独自のマイタイムラインプロジェクトを進めるため、官民協働の地域防災リーダーを育成してはどうか。

**市長** マイタイムラインは、行政が策定するタイムラインやハザードマップ等を参考に、自身や家族の安全を確保する有効な手段である。府実施の自主防災リーダー養成研修の参加を促すとともに、自主防災組織の訓練等を通じ、リーダー役を担う人材の育成にも力を注いでいく。



竹内 太司朗  
(会派に属さない議員)

学力向上について(学力向上、果敢に  
チャレンジして頂く取り組みについて)

質問 昨年9月議会で、市長は「本市  
の子どもたちの学力向上のため  
には、総合教育会議等を通じ、教育委  
員会と認識共有を図り、新たな取り組  
みも積極的に提案していく」との心  
強い答弁であった。また昨年12月の市  
総合教育会議で市長から学力テストの  
数値目標の設定の提案があったと聞  
く。これまでの経過をふまえ教育委員  
会は市長の考えをどう捉えているのか。

教育長 各校の教員は、研修会等への参  
加を通じて、子どもたちに今後  
の変化に激しい時代に必要とされる資  
質・能力を育むため、より質の高い授  
業づくりに努めている。教育委員会と  
しては、教員がより一層意欲を高めた  
がら授業改善に取り組んでいける目標  
設定に向け、その在り方について検討  
を進めている。

生活保護について(就労支援について)

質問 先日、人手不足等の理由で外国  
人労働者の受け入れ拡大に向け

た改正法が施行された。もし人手不足  
が叫ばれている状況ならば、本市は働  
く能力がある生活保護受給者に対し、  
就労支援をさらに強化すべきではない  
か。

市長 稼働能力を持つ受給者には履歴  
書の作成指導等を通じ、就労意  
欲の喚起を図っている。引き続きハ  
ローワークのキャリアアカウンセラーに  
よる支援も行い、早期の就労決定によ  
る自立促進にも取り組んでいく。



改革ビジョン(案)について  
(健康寿命の向上について)

質問 これまで本市は、市民保健セン  
ターで集団健診の手法をとって  
きたが、市民の利便性向上も考えて個  
別健診の導入を検討してはどうか。

市長 受診機会の拡大を図る上で、提  
案の医療機関で受診ができる個  
別方式の導入も一つの有効な手段と考  
えている。集団・個別の選択制を導入  
した自治体もあり、今後は受診率向上  
の観点から市民に最も効果的な方を  
検討していく。

## 5ページから11ページに掲載していない質問項目の一覧

杉本 悦子 (日本共産党守口市議員団)

◎予算編成の基本について◎安全・安心について (旧東小学校跡地についてなど) ◎子育て支援施策の充実について (育児手当の創設についてなど) ◎文化・教育について (古文書の活用等についてなど) ◎健康と医療について (国民健康保険料の引き下げについてなど) ◎水道事業について

福西 寿光 (守口市民の風)

◎ファミリーサポートセンター事業の充実について◎健康寿命延伸に向けた、府立門真スポーツセンターのプール利用割引について◎学校選択制の導入について

竹嶋 修一郎 (大阪維新の会守口市議会議員団)

◎これから行うべき行財政改革について◎ごみ収集業務の民間委託完了後について◎公立認定こども園でのおおつ・布団の持ち帰りの見直しについて◎幼児教育・保育の無償化の検証について◎児童・生徒の学力・教育力の向上について◎部活動指導員の配置について◎守口市核周辺の再整備について◎老朽化した市営住宅について

高島 賢 (改革クラブ)

◎自主財源比率の向上について◎インバウンドを見込んだホテルの誘致について◎中小企業の人手不足解消について◎桃町緑道公園の再整備について

阪本 長三 (もりぐち市民会議)

◎本市の財政状況について◎守口市の魅力発信について◎市有地の活用について◎コミュニティバスの追加運行について◎これからの学校教育について

井上 照代 (守口市議会公明党)

◎地域活動の活性化に向けた取り組みについて◎テレワークオフィスの利用拡大について◎小規模事業者経営支援の強化について◎マルチコピー機の導入について◎路面標示の管理について◎公園の整備・管理体制の見直しについて◎(仮)第6次守口市総合基本計画と事務事業評価の連動について◎学校図書室の電算化について◎ウォータークーラーの早期設置について

竹内 太司朗 (会派に属さない議員)

◎五輪・万博前後の経済について◎防災ハザードマップについて (障がい者に配慮したハザードマップについてなど) ◎総合基本計画における適正人口について◎学力向上について (学習指導要領改訂のポイントからの学力向上についてなど) ◎図書館の今後の在り方について◎生活保護について (不正受給について) ◎西部コミュニティセンターのスポーツ・レクリエーションホール機能について◎改革ビジョン(案)について (改革ビジョン案の今後のスケジュールについて)

議員別採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対

事件番号	事件名	結果	公明							共産			改革	維新	風	もり			無					
			小鍛治宗親	西尾博道	松本満哉	西田久美	井上照代	立住雅彦	上田敦	杉本悦子	大藤みつ子	酒井美知代	真崎求	高島賢	服部浩之	竹嶋修一郎	甲斐礼子	福西寿光	池嶋一夫	江端将哲	阪本長三	水原慶明	澤井良一	竹内太司朗
報告第1号	専決処分の報告について	満場一致承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	市道路線の廃止について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	市道路線の認定について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	守口市中小企業融資信用保証料補給金に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	守口市水道条例に基づく水道料金に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	旧さつき小学校解体工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成30年度守口市一般会計補正予算(第9号)	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第7号	平成30年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算(第3号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成30年度守口市特別会計公共用地先行取得事業補正予算(第1号)	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第27号	平成30年度守口市一般会計補正予算(第10号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	守口市旧本庁舎等跡地活用事業者プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	守口市総合基本計画条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	守口市職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	守口市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	守口市商業振興条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	守口市営住宅条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	守口市布設工事監督者の配置基準及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	大阪市・八尾市・松原市環境施設組合への加入に関する協議について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	旧本庁舎解体工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	平成31年度守口市一般会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第19号	平成31年度守口市特別会計国民健康保険事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	平成31年度守口市特別会計後期高齢者医療事業予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	平成31年度守口市特別会計公共用地先行取得事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第22号	平成31年度守口市水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成31年度守口市下水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長につき、採決には加わらない。

公明=守口市議会公明党、共産=日本共産党守口市会議員団、改革=改革クラブ  
 維新=大阪維新の会守口市議会議員団、風=守口市市民の風、もり=もりぐち市民会議、無=会派に属さない議員